

# 2019年度 町田市 市民参加型事業評価 実施報告書



経営改革室  
2020年2月28日

# 目次

---

開催概要	3
事業別の評価結果	8
➤ 生涯学習センター事業・図書館事業	9
➤ 環境衛生事業	14
➤ 道路管理事業	19
➤ 広報事業	24
➤ 町田ターミナルプラザ事業	29
➤ 観光振興事業	34
来場者アンケートの結果	39

---



# 開催概要

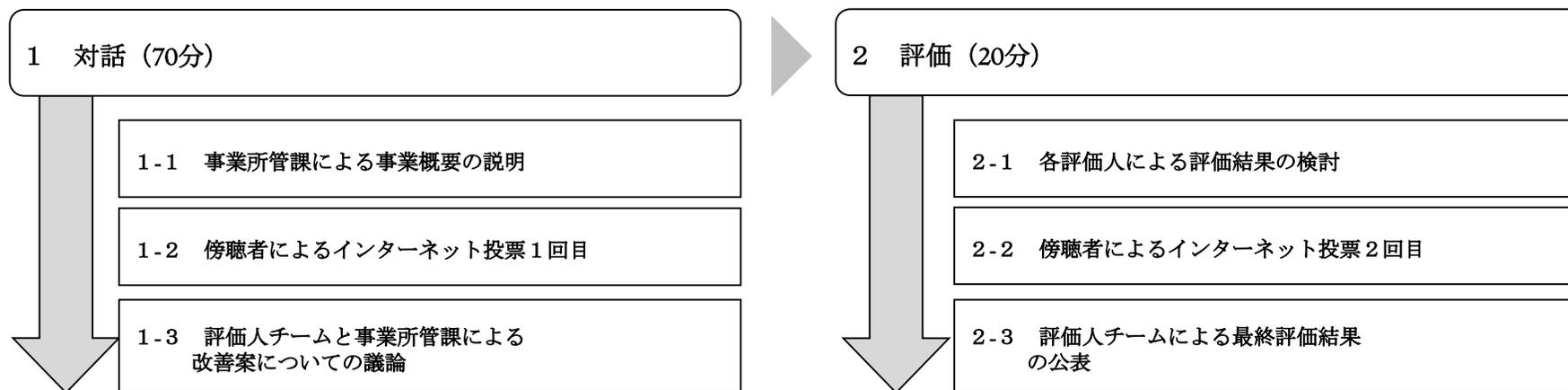
## (1)概要

目的	<p>① 市民との行政課題や問題意識の共有 評価対象事業について、市民と有識者で構成する評価人チームが、事業所管課の担当者との議論を通じて、事業の問題や課題等を洗い出し、現状を評価する。</p> <p>② 市民の声を行政経営、行政サービス向上に活用 評価人チームの意見を受け、市が課題の解決策を考え、改善プログラムを策定し、事業の改善につなげる。</p>
開催日時	2019年11月24日(日)午前10時から午後4時30分
開催場所	町田市民フォーラム4階 第1・第2学習室
傍聴者数	来場者数:延べ94名 ライブ配信のアクセス回数:延べ542回
評価人	評価人チームの構成 ・ コーディネーター、有識者、市民(市政モニター、高校生) ※「(5)評価人名簿」参照
評価対象事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 生涯学習センター事業・図書館事業</li><li>・ 環境衛生事業</li><li>・ 道路管理事業</li><li>・ 広報事業</li><li>・ 町田ターミナルプラザ事業</li><li>・ 観光振興事業</li></ul>

## (2) プログラム

時間		第1会場(第1学習室)	第2会場(第2学習室)
午前	10時00分～10時15分	開会式	開会式
	10時15分～11時45分	生涯学習センター事業・図書館事業	広報事業
午後	1時00分～2時30分	環境衛生事業	町田ターミナルプラザ事業
	2時45分～4時15分	道路管理事業	観光振興事業
	4時15分～4時30分	閉会式	閉会式

## (3) 評価の流れ



## (4)2019年度の特長

### 特長1

子どもにやさしいまちを実現するため、  
高校生世代の参加を促進

#### ●高校生世代の若者が、評価対象事業を選定し、 評価人としてすべての評価にも参加

- 評価当日は若者の目線から、鋭い意見が投げかけられた。  
< 高校生の意見(抜粋) >
  - ✓ 情報発信の際にターゲットや使う媒体など絞ってから、情報を欲しがっている人に届けるべき
  - ✓ 活性化された状態とは何を指すのかを今一度見直していただきたい
  - ✓ どの事業に関しても言えることだが、将来性を念頭におくべき
- 評価対象事業6事業は、約1200ある市の事業から、高校生が話し合いにより選定した。

### 特長2

多くの市民が参加し、意見を表明しやすい  
環境を充実

#### ●会場に足を運ばなくても事業評価に参加できるよう、 ライブ配信及びインターネット投票を導入

- 自宅等で、事業評価にインターネットを介して参加できるよう、YouTube「まちテレ」チャンネルにて、当日の会場の様子をライブ配信した。
- 傍聴者及び視聴者は、話し合いの途中で行うインターネット投票にスマートフォン等から参加でき、その投票結果は、リアルタイムでわかりやすく会場に表示した。

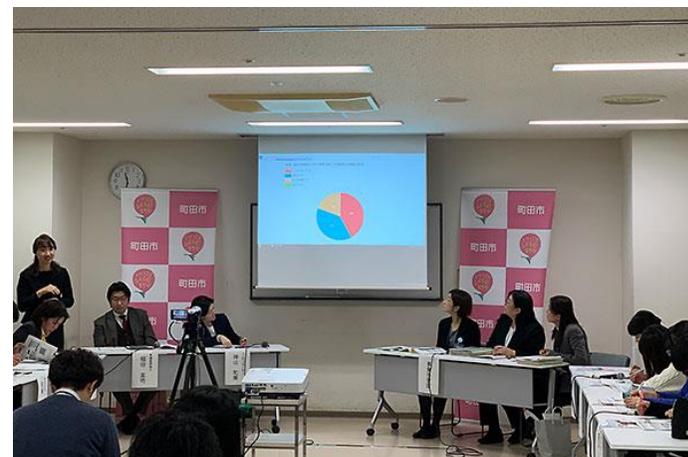
協力者



①評価に参加する高校生評価人



②YouTubeでのライブ配信



③インターネット投票の結果

(5) 評価人名簿(敬称略)

第1会場	
金谷 隆正	コーディネーター
片桐 徹也	有識者評価人
加藤 暢一	
秋吉 裕一郎	市民評価人
荻野 和泉	
伊澤 嗣	市民評価人 (高校生)
岩野 和真	
古賀 大幹	
佐野 和也	
鈴木 大樹	
古谷 みなみ	

第2会場	
神山 和美	コーディネーター
稲田 圭祐	有識者評価人
作本 遠	
石川 洵哉	市民評価人
利根 聡子	
石橋 光穂	市民評価人 (高校生)
小俣 ひより	
山本 紫穂	
渡辺 子龍	

# 事業別の評価結果

# 生涯学習センター事業・図書館事業

# 【評価結果】

## 生涯学習センター事業・図書館事業

総合  
評価

### 改善すべき

幅広い世代や地域の住民に活用してもらうために、まずは周知活動をし、生涯学習センター・図書館との連携に力をいれること。

#### 各評価人の評価

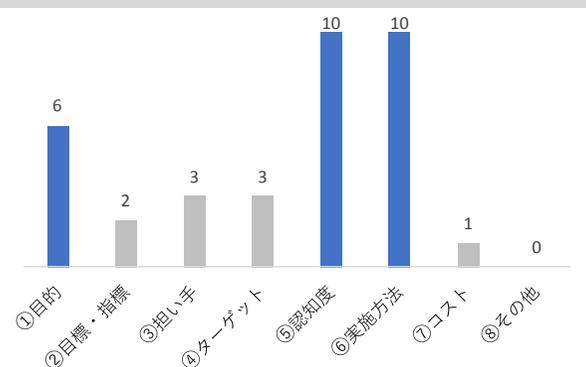
よく取り組んでいる 0人

改善すべき 8人

大いに改善すべき 2人

廃止すべき 0人

#### 改善すべき項目



#### 目的

■ 事業目的を見直す必要がある

- ・ これまでより「将来性」に着目し、事業目的を見直す必要がある。

#### 認知度

■ 生涯学習センターの認知度を向上させるため、類似施設・事業の連携など工夫が必要である

- ・ 生涯学習センターをどのように利用できるのか、何をやる場所か、若い世代の人は知らない。
- ・ 図書館で生涯学習センターの広報をしたり、連携して講座を開いたりすることで、生涯学習センターの認知度が上がると思う。
- ・ 各地区に点在している市民センターにおいても、生涯学習センターの宣伝を実施していくとよい。

#### 実施方法

■ 図書館の貸し出し機能を充実させるとともに、市民ニーズに合わせた多機能化等についても検討する必要がある

- ・ 現在、生涯学習センターの利用は予約制であることから、ふらっと行っても借りられるような仕組みがあればよいと思う。
- ・ 図書館の役割は本の貸し出しがメインだと思うが、多くの人が本を借りに来るような工夫が必要である。
- ・ 地域に密着した図書館を今後どう作っていくかは課題である。
- ・ 市民のニーズが多様化するなか、図書館の開館時間を延ばすことや、本を読む以外の機能を備えることも必要ではないか。

\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】 生涯学習センター事業・図書館事業

## 問1

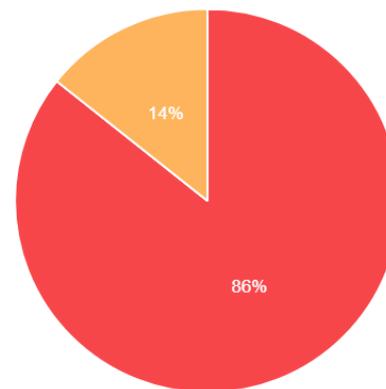
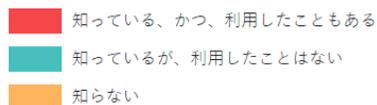
Q 年齢層を教えてください



✓ 回答者は30代以上で、そのうち70代以上の割合が最も多い。

## 問2

Q この事業を知っていますか

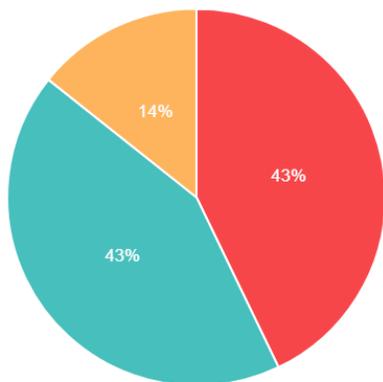
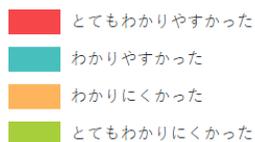


✓ 「知っている、かつ、利用したこともある」との回答が86%で最も多い。

# 【インターネット投票結果②】 生涯学習センター事業・図書館事業

## 問3

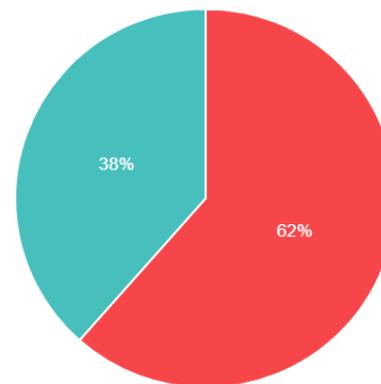
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると86%が『わかりやすかった』と回答した。

## 事業の個別質問

Q 図書館の多機能化は必要ですか

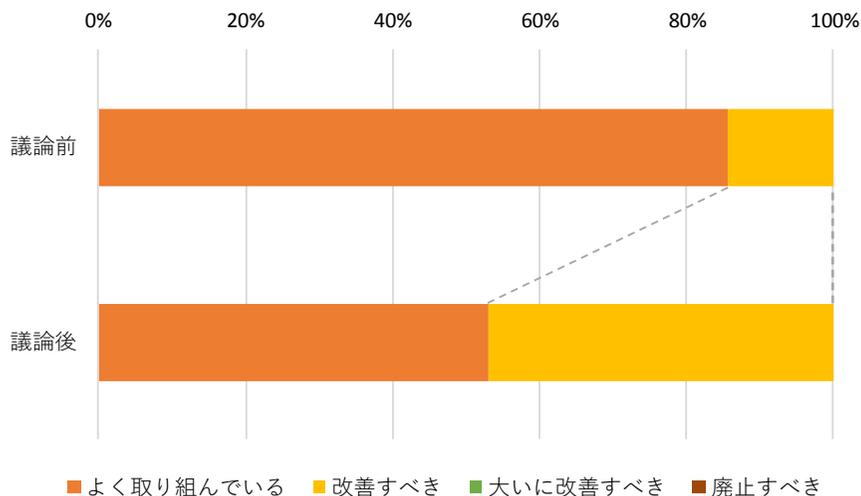


✓ 過半数を超える62%が図書館の多機能化が必要と回答した。

# 【インターネット投票結果③】 生涯学習センター事業・図書館事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

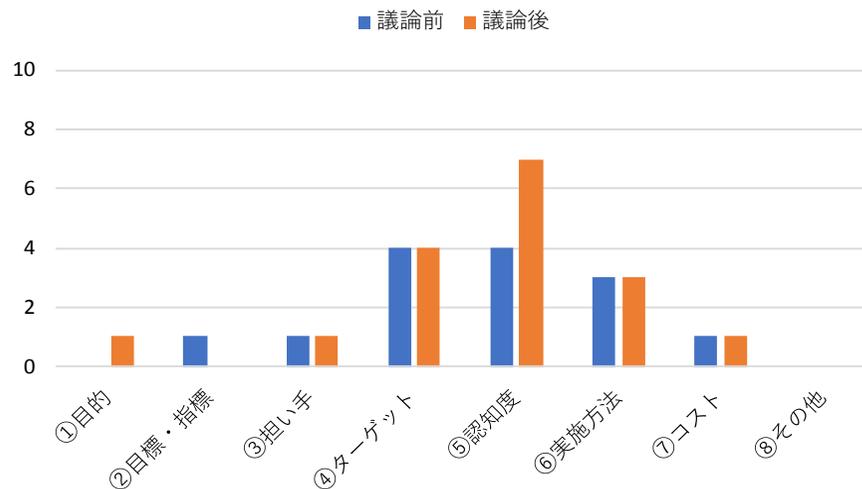
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前後共に「よく取り組んでいる」が最も多いが、議論後は「改善すべき」の割合が増加し、「よく取り組んでいる」と拮抗した。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前後共に「⑤認知度」を課題に挙げる意見が最も多く、「④ターゲット」、「⑥実施方法」が続いている。

# 環境衛生事業

# 【評価結果】 環境衛生事業

総合  
評価

## 改善すべき

行政が担えない部分は市民と共通意識を持って連携すること。

### 各評価人の評価

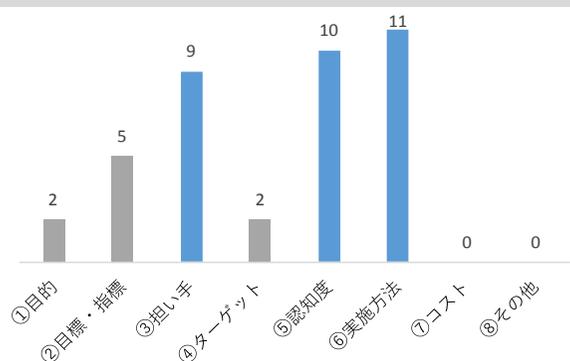
よく取り組んでいる 0人

改善すべき 7人

大いに改善すべき 4人

廃止すべき 0人

### 改善すべき項目



### 担い手

- 行政の予算と人員には限りがあるので、市民・民間と協力して取り組む必要がある

- ・ ゴミのポイ捨てが増えている中で、市とお店が協力してゴミを回収することで、限りある予算や人員を抑制することができるので、双方にメリットがあるのではないかと感じる。
- ・ 予算と人には限りがあるため、行政で担えない部分は市民・民間にお願いすることが必要だと思う。
- ・ 現在の状態を市民や地域と共有し、当事者意識で討議することが重要。

### 認知度

- 市民だけでなく、市外から来る人に対しても、指定喫煙所と美化推進重点区域を周知する必要がある

- ・ 指定喫煙所の看板やチラシを見たことがなく、周知が不十分なのではないかと感じた。
- ・ 指定喫煙所の場所がわからないために路上喫煙につながっているのだと思う。初めて来る人への喫煙場所の周知が必要ではないか。
- ・ インターネットアンケートにて、美化推進重点区域の認知度が低いことがわかった。市民が知れば、意識が変わると思う。

### 実施方法

- ごみ捨てのマナーが守られる仕組みを工夫するとともに、店舗との連携も視野に入れ、ゴミ箱の設置を検討する必要がある

- ・ 小田急町田駅東口広場内の指定喫煙所を廃止することで、指導件数が増えてしまうのではないかと感じる。
- ・ 海外ではごみ箱があるのが当たり前である。オリンピックパラリンピックも控えているため、ごみ箱を設置できるとよいと思う。
- ・ 多くのお店と連携してごみ箱を設置すれば、お店にもメリットがあり、環境美化につながる。
- ・ (たばこ吸い殻を捨てる灰皿を投票箱にするなど)「ごみを捨てたくなる」仕組みを作った事例を取り入れていくことは可能性がある。

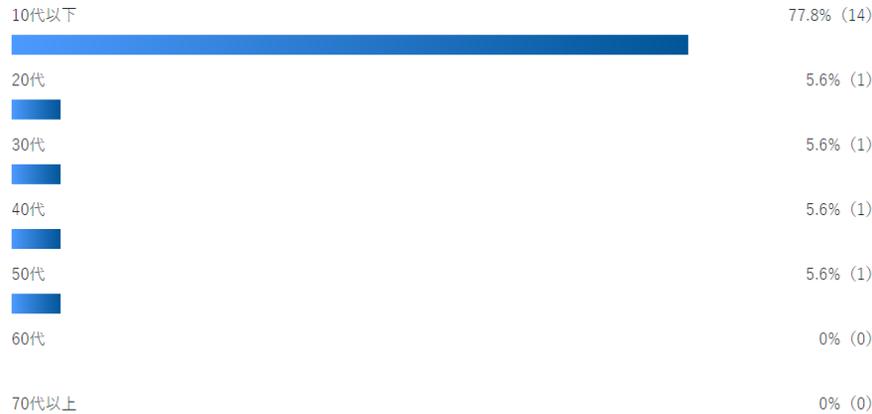
\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】

## 環境衛生事業

### 問1

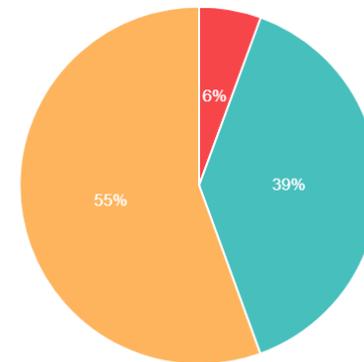
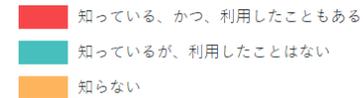
Q 年齢層を教えてください



✓ 回答者は10代以下が最も多く、全体の約8割となっている。

### 問2

Q この事業を知っていますか



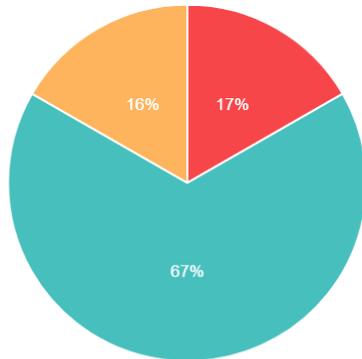
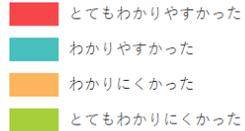
✓ 「知らない」が55%と最も多く、「知っているが、利用したことはない」の回答が39%が続いている。

# 【インターネット投票結果②】

## 環境衛生事業

### 問3

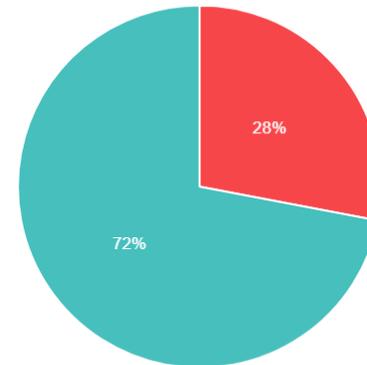
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると84%が『わかりやすかった』と回答した。

### 事業の個別質問

Q 美化推進重点区域の存在を知っていますか

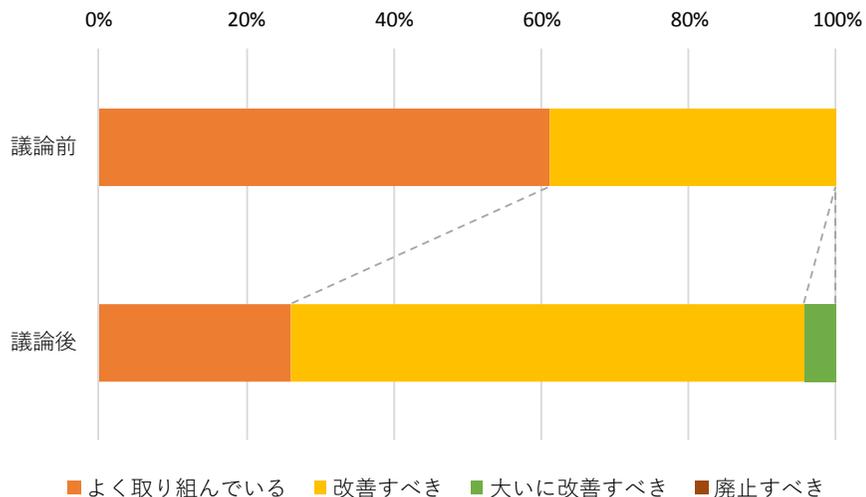


✓ 72%が美化推進重点区域を知らないと回答した。

# 【インターネット投票結果③】 環境衛生事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

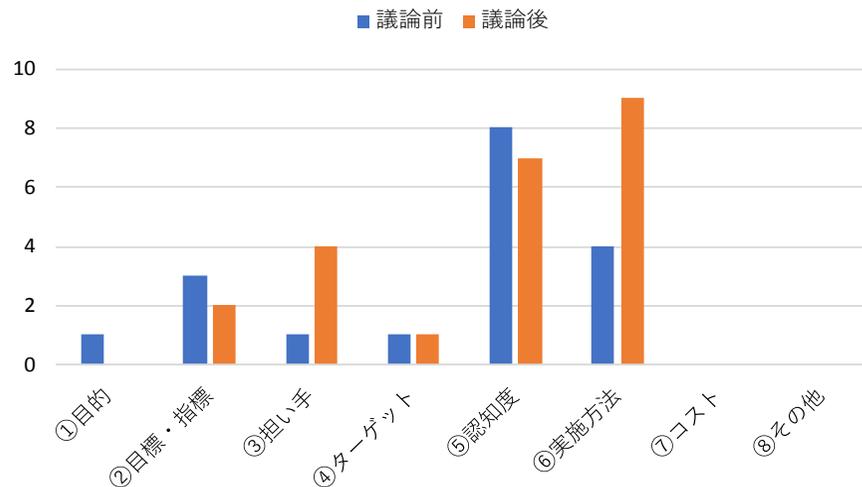
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前は「よく取り組んでいる」が約60%で最も多かったが、議論後は「改善すべき」が約70%と最も多くなった。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前は「⑤認知度」を課題に挙げる意見が最も多かったが、議論の後には「⑥実施方法」が最も多くなり「⑤認知度」が続いている。

# 道路管理事業

# 【評価結果】 道路管理事業

総合  
評価

## 改善すべき

認知度・利便性向上に加えて、道路通報アプリ、シェアサイクル導入の目的について議論すること。

### 各評価人の評価

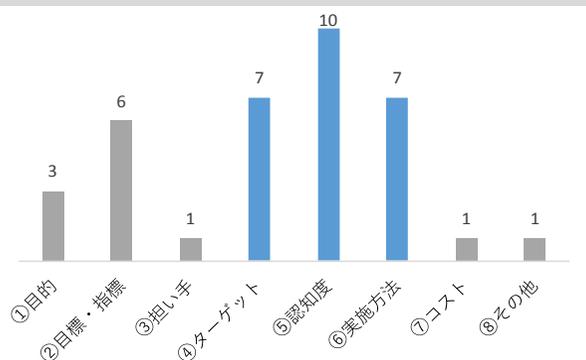
よく取り組んでいる 0人

改善すべき 10人

大いに改善すべき 0人

廃止すべき 0人

### 改善すべき項目



### ターゲット

- シェアサイクル利用者の属性を分析し、ターゲットを定める必要がある

- シェアサイクルの現在の利用者はどのような年代か。若者が多いのか、50・60代が多いのか。そのような分析をしていけば、今後の方向性が見えてくるのではないか。
- ターゲットが定まっていないから、利用方法・支払方法・サイクルポートの場所が定まらないのではないか。

### 認知度

- 認知度を向上させるため、利用のメリットなども含めて、取り組みを周知する必要がある

- 道路通報アプリの方が電話で問い合わせるより圧倒的に早く対応できるのに、アプリ利用者が少ないということは周知が不十分だからではないか。
- シェアサイクルが町田市にあるという認知度が低く、またどこでシェアサイクルについて知るか不明である。
- シェアサイクルは、利便性や回遊性について市民と情報を共有することで、理解が得られ普及につながっていくと思う。

### 実施方法

- アプリやシェアサイクルの使い勝手を充実させ、多くの人に継続して使われるための工夫が必要である

- 道路通報アプリを市民に継続的に利用してもらうためには、通報に対応した結果を伝えることが重要である。
- サイクルポートの場所はすぐわかったが、使い方がわからなかった。
- シェアサイクルは、将来性を考えて支払い方法にICカード決済やQRコード決済なども増やせるとよい。

\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】

## 道路管理事業

### 問1

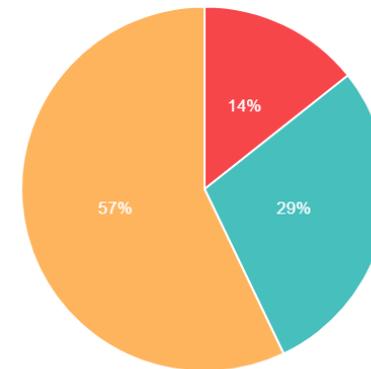
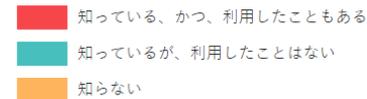
Q 年齢層を教えてください



✓ 回答者は10代以下及び40代が28.6%で最も多い。

### 問2

Q この事業を知っていますか



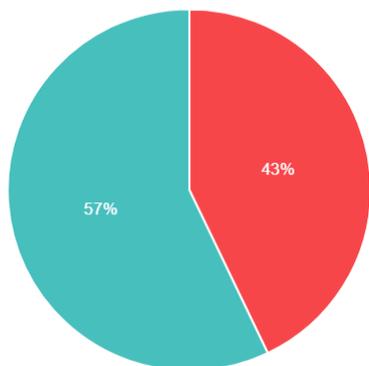
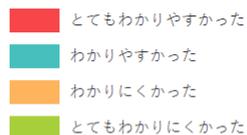
✓ 「知らない」が57%と最も多く、「知っているが、利用したことはない」の回答が29%が続いている。

# 【インターネット投票結果②】

## 道路管理事業

### 問3

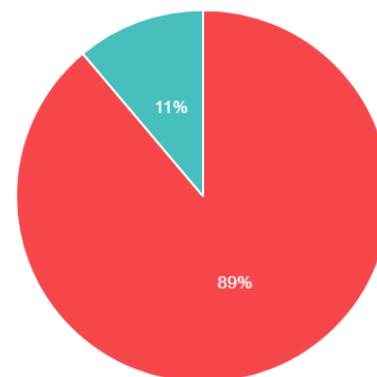
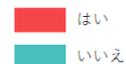
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると全員が『わかりやすかった』と回答した。

### 事業の個別質問

Q 道路通報アプリを積極的に使ってみたいと思いますか

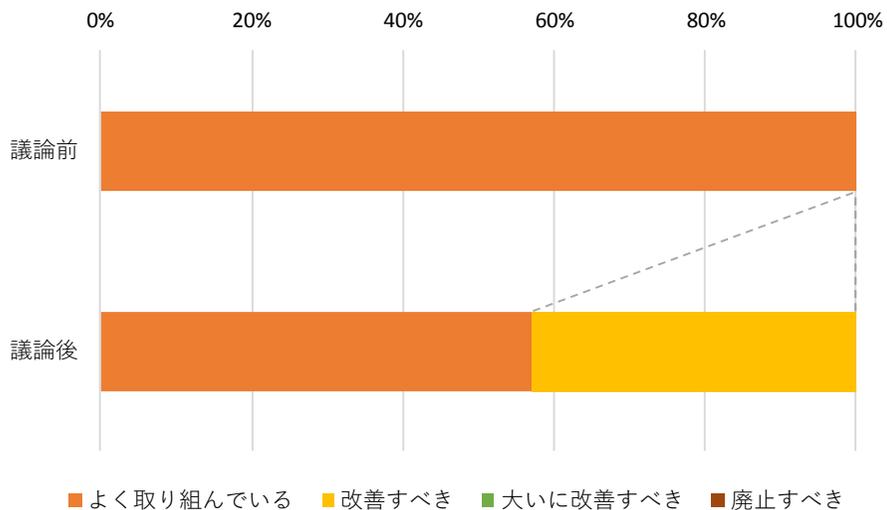


✓ 89%が道路通報アプリを積極的に使ってみたいと回答した。

# 【インターネット投票結果③】 道路管理事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

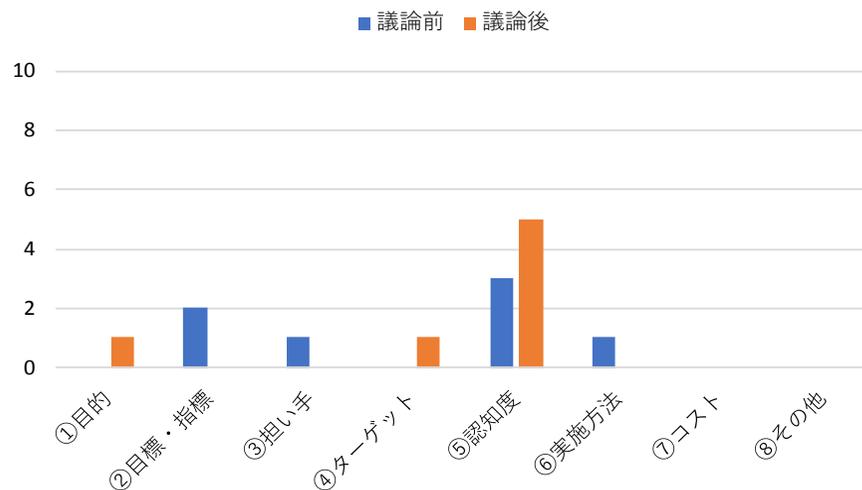
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前では「よく取り組んでいる」が100%であったが、議論後は、「改善すべき」が増加し約40%となった。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前後共に「⑤認知度」を課題に挙げる意見が最も多かったが、議論の後はその意見がさらに多くなっている。

# 広報事業

# 【評価結果】 広報事業

総合  
評価

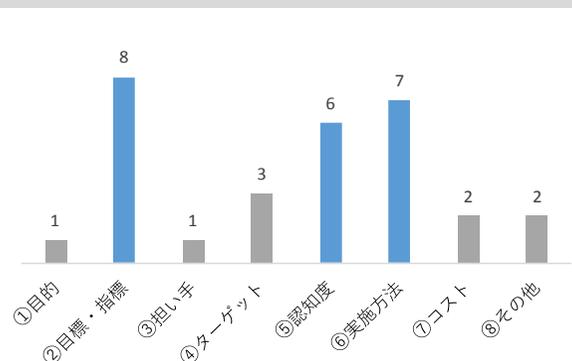
## 改善すべき

より効果的な方法で広報に取り組むこと。指標は、今後の改善につながるよう事業目的に応じたものにする。

### 各評価人の評価

よく取り組んでいる	1人
改善すべき	5人
大いに改善すべき	3人
廃止すべき	0人

### 改善すべき項目



### 目標・指標

- 指標は目的や対象との整合を図り、成果が適切に測れるものを設定する必要がある

- ・ 成果指標については、事業の目的をきちんと踏まえた指標を設定するべきである。
- ・ 現在の指標は定性的なものなので、それが成果なのか見直していただきたい。
- ・ 市民満足度と広告換算費に直接的な相関関係があるとは考えづらいので、他の指標を追加すべきである。

### 認知度

- 災害情報など、必要な情報が必要な人に届くようにSNSの利用なども含め工夫をする必要がある

- ・ 災害情報に関して、避難所が空いているかどうか、市に聞くべきか、学校等に聞くべきか、どのようにしたらよいのかわからなかった。
- ・ Facebookで町田市を友達に追加しようと検索したが、たどり着くことができなかった。
- ・ 公式のLINEなどがあれば通知等ができるのでよいのではないかと。

### 実施方法

- 媒体の特性に応じた情報発信を見直し、情報を得たい人がよりスムーズに情報を得られるような工夫が必要である

- ・ 市のホームページなどプラットフォーム、ポータルサイトの構成がわかりにくい。
- ・ プッシュ型なのか、取りに行く形なのか、媒体の特性に応じて使い分けるなど、はっきりしたほうがよい。
- ・ ターゲットを踏まえて、どこにアプローチすべきなのかを検討するべきである。

\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】 広報事業

## 問1

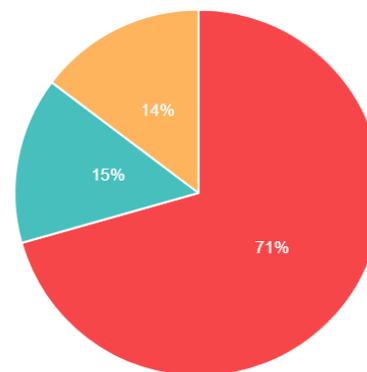
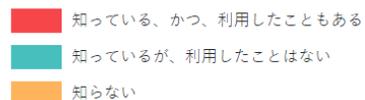
Q 年齢層を教えてください



✓ 回答者は30代が32.4%で最も多く、20代、40代、50代が20.6%で続いている。

## 問2

Q この事業を知っていますか

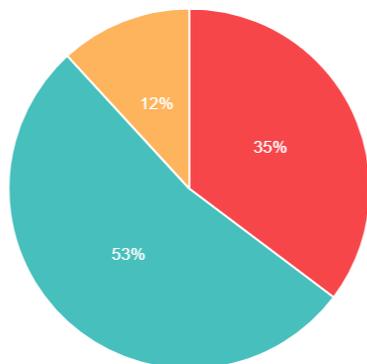
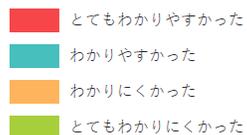


✓ 「知っている、かつ、利用したことがある」が、71%で最も多く、「知っているが、利用したことはない」が15%で続いている。

# 【インターネット投票結果②】 広報事業

## 問3

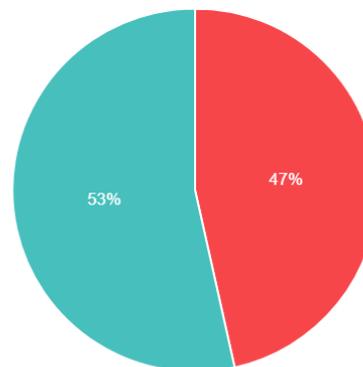
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると88%が『わかりやすかった』と回答した。

## 事業の個別質問

Q 地元の市町村のSNSをフォローしていますか

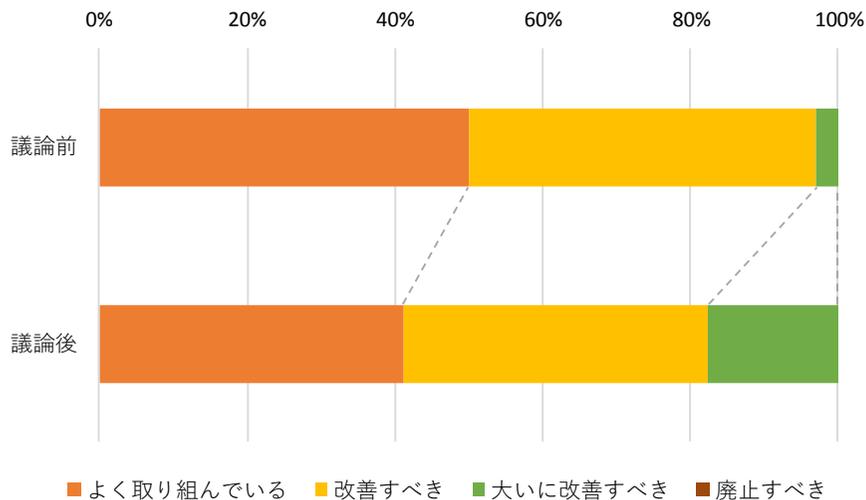


✓ 地元の市町村のSNSをフォローしている人は47%、フォローしていない人は53%で拮抗している。

# 【インターネット投票結果③】 広報事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

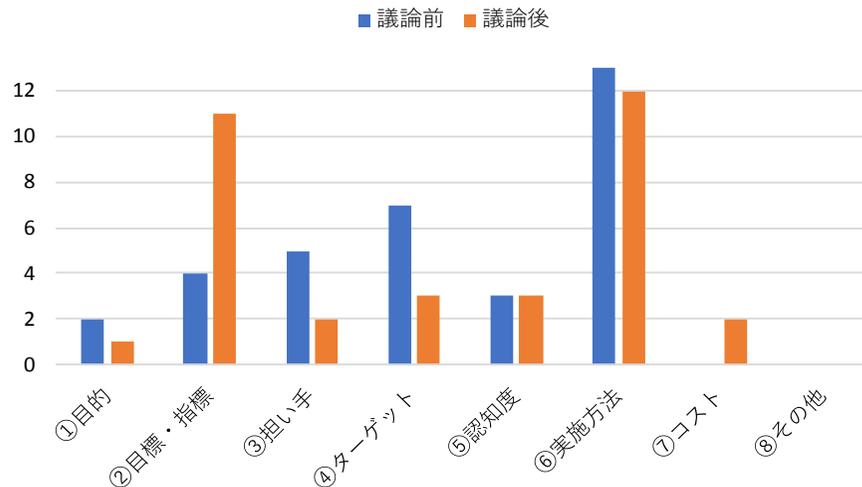
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前後共に「よく取り組んでいる」と「改善すべき」が同程度であったが、議論後は「大いに改善すべき」が増加し約20%となった。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前後共に「⑥実施方法」を課題に挙げる意見が最も多かったが、議論の後は「②目標・指標」を挙げる意見が多くなっている。

# 町田ターミナルプラザ事業

# 【評価結果】

## 町田ターミナルプラザ事業

総合  
評価

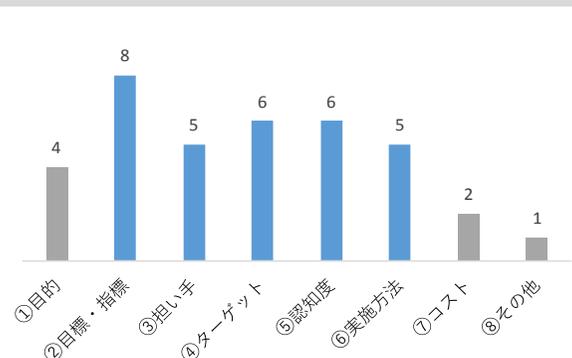
### 大いに改善すべき

目標・指標も適切なものを設定すること。ターゲットや認知度などの課題も考慮し、より効果的な事業手法を検討すること。

#### 各評価人の評価

よく取り組んでいる	0人
改善すべき	3人
大いに改善すべき	5人
廃止すべき	0人

#### 改善すべき項目



#### 目標・指標

- 事業の成果や意義を明確にし、それを適切に計測できる指標を設定する必要がある

- ・ イベントの有無に影響される通行者数を指標とすることは、適切ではないと考えるため、見直す必要がある。
- ・ ターミナルプラザ事業によってどのような成果を出すのか、明確にすること。
- ・ 中心市街地及びターミナルプラザが活性化された状態とは何を指すのかを今一度見直していただきたい。

#### 担い手

- 市と民間の役割分担について検討する必要がある

- ・ どこまでが公共性、どこからが商業性が明確にすべき。
- ・ 担い手としては民間に担わせるのも一つの手段である。

#### ターゲット

- ターゲットを明確にする必要がある

- ・ ターゲットがわからないので明確に示して欲しい。

#### 認知度

- イベントの内容、イベントの開き方について周知が必要である

- ・ イベントについて周知されておらず、イベントを開きたいと考えた時に使い方がわからない。
- ・ イベントを開きやすいように、ポスターを貼るなど、地道に周知をするべきである。

#### 実施方法

- 利用者のニーズに合わせて施設の環境を整える必要がある

- ・ 小さい子どもを連れた親に来て欲しいなら、来やすい環境が必要である。
- ・ 市民から利用のニーズを聞くなどしてやり方を模索してほしい。

\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】 町田ターミナルプラザ事業

## 問1

Q 年齢層を教えてください

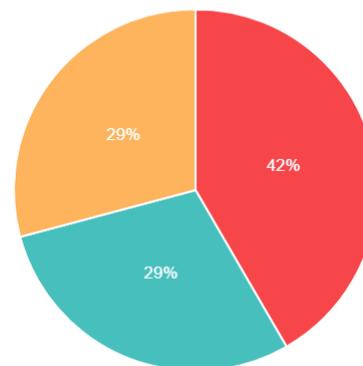


✓ 回答者は30代が37.5%で最も多く、次いで20代が20.8%である。

## 問2

Q この事業を知っていますか

- 知っている、かつ、利用したこともある
- 知っているが、利用したことはない
- 知らない

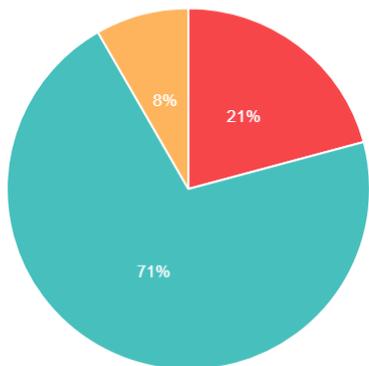
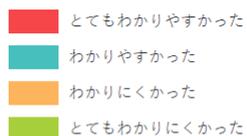


✓ 「知っている、かつ、利用したこともある」が、42%で最も多く、「知っているが、利用したことはない」と「知らない」が29%で続いている。

# 【インターネット投票結果②】 町田ターミナルプラザ事業

## 問3

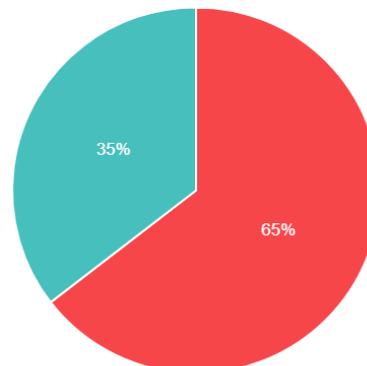
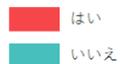
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると92%が『わかりやすかった』と回答した。

## 事業の個別質問

Q 市民広場で実施されているイベントについて参加してみたいものがありますか

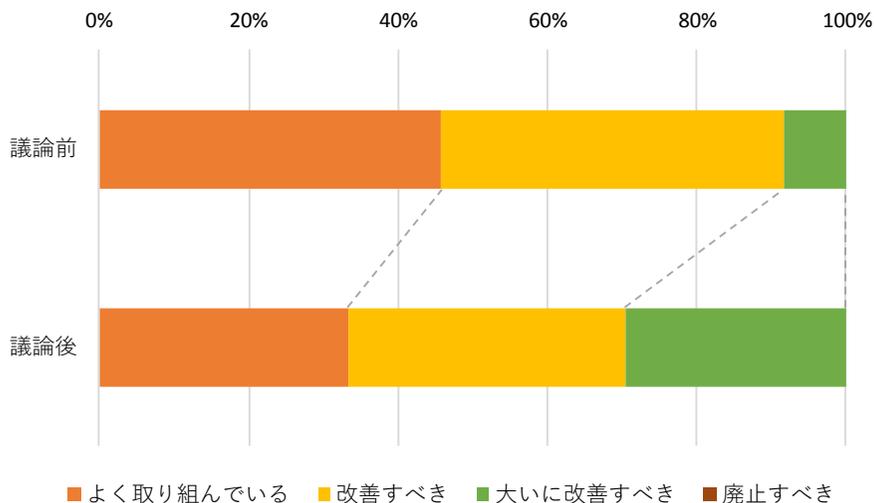


✓ 参加してみたいイベントがあると回答した人は65%で、ない人35%より多い。

# 【インターネット投票結果③】 町田ターミナルプラザ事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

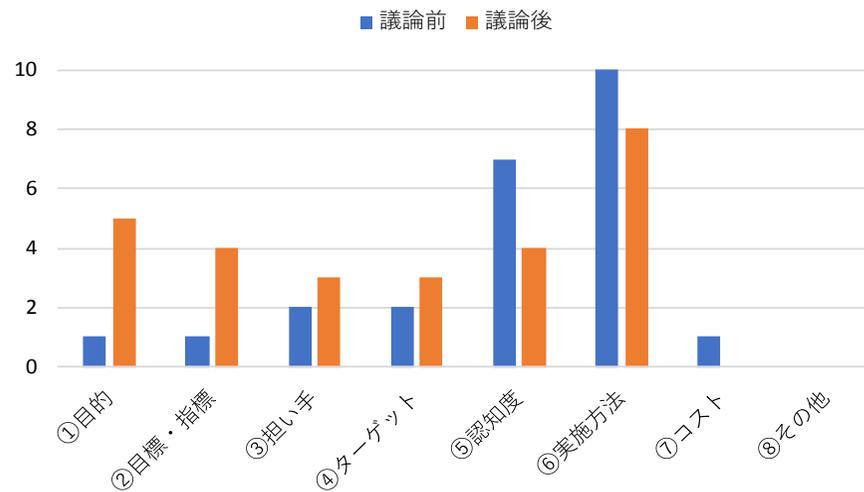
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前後共に「よく取り組んでいる」と「改善すべき」が同程度であったが、議論後は「大いに改善すべき」が増加し約30%となった。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前後共に「⑥実施方法」を課題に挙げる意見が最も多い。議論の後は「①目的」を挙げる意見が多くなっている。

# 観光振興事業

# 【評価結果】 観光振興事業

総合  
評価

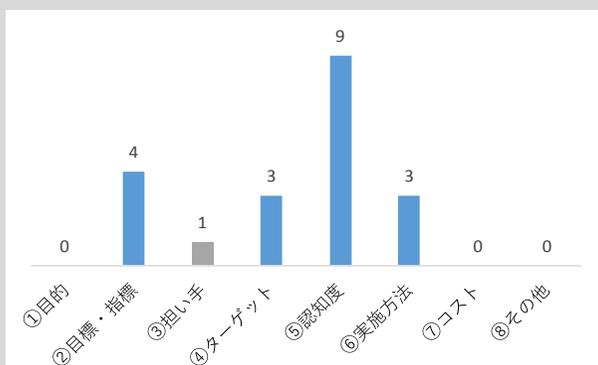
## 改善すべき

ターゲットを絞り、有効な誘客策を検討するとともに、認知度の向上に取り組んでいくこと。

### 各評価人の評価

よく取り組んでいる	2人
改善すべき	7人
大いに改善すべき	0人
廃止すべき	0人

### 改善すべき項目



### 目標・指標

■ 成果ベースの指標を設定する必要がある

- 環境整備の実施件数といったインプットの指標ではなく、成果ベースで測定するような指標設定はできないか。

### ターゲット

■ ターゲットを絞る必要がある

- 一気に全世代を対象とするのは難しいと考えるので、ターゲットを絞り、個別にアピールをしてみてもどうか。
- 10代を取り込むのが一番難しいため、家族などをターゲットにするべきではないか。

### 認知度

■ 観光情報を充実させるとともに、その情報を利用者に届ける工夫が必要である

- ぽっぽ町田にあるというガイドマップも駅周辺ではみあたらない。
- 観光案内所を町田駅前などの分かりやすい場所に設置するべきである。
- 観光地を回るのにどのくらいの時間がかかるのか検討が付かないと、訪れにくい。

### 実施方法

■ 他の取組との連携をするなどしながら、町田市の特徴を活かした観光施策を実施する必要がある

- 「まちだ〇ごと大作戦」(住民からイベント要望)との連携ができるのでは？
- 観光における住民との関わり方を考える必要がある。
- 町田は観光地ではなく土地が多くあるイメージなので、もっとフリーマーケットや市場、お祭りや発表会などの取組みに絞ると良いと思う。

\* 上記の項目は、左記「改善すべき項目」の上位項目を抽出

# 【インターネット投票結果①】 観光振興事業

## 問1

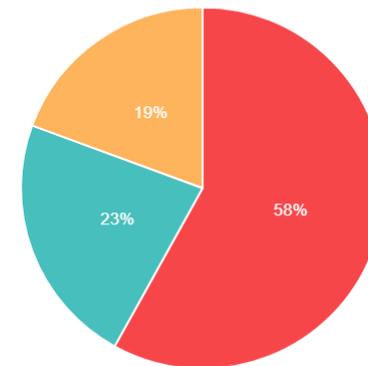
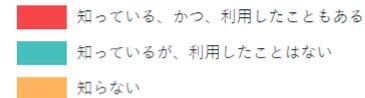
Q 年齢層を教えてください



✓ 回答者は30代が35.5%で最も多く、50代が19.4%で続いている。

## 問2

Q この事業を知っていますか

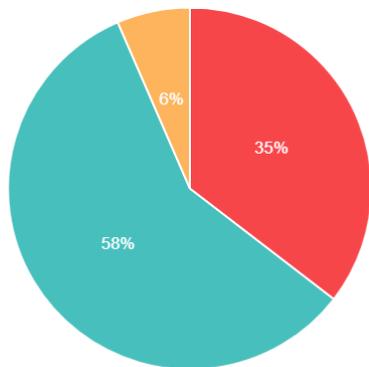
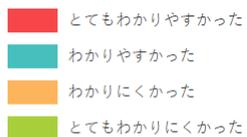


✓ 「知っている、かつ、利用したこともある」が、58%で最も多く、「知っているが、利用したことはない」が23%で続いている。

# 【インターネット投票結果②】 観光振興事業

## 問3

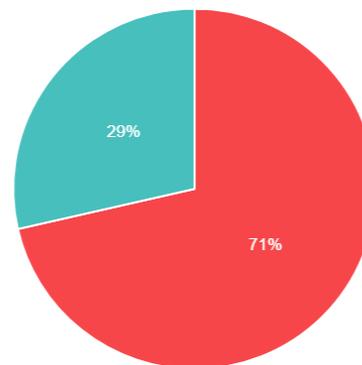
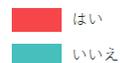
Q 職員の説明はわかりやすかったですか



✓ 「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」を合わせると93%が『わかりやすかった』と回答した。

## 事業の個別質問

Q 町田市の観光スポットと聞いてイメージする場所やものはありますか

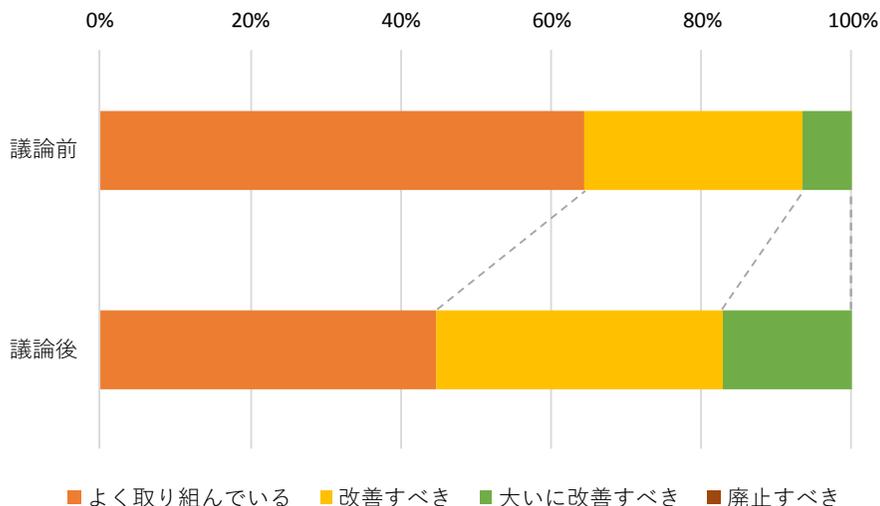


✓ イメージする場所やものが「ある」と回答した人は71%で、「ない」と回答した人29%より多い。

# 【インターネット投票結果③】 観光振興事業

## 問4(議論前)、問6(議論後)

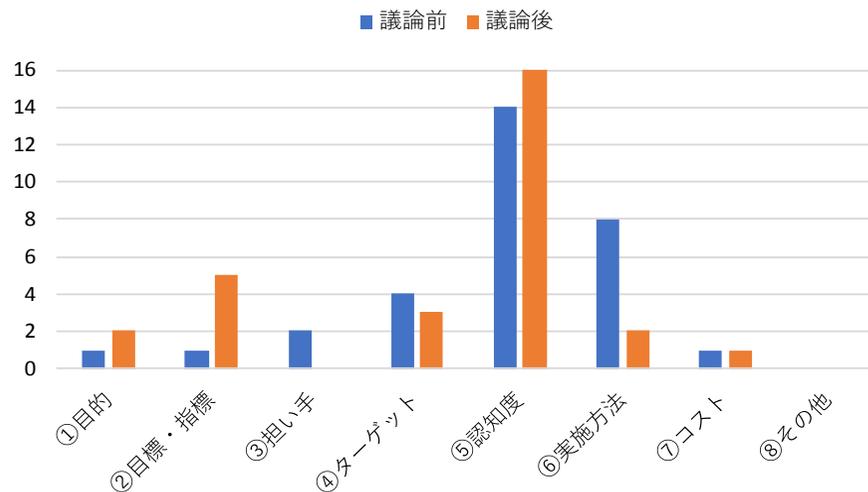
Q この事業をどう評価しますか



✓ 議論の前後共に「よく取り組んでいる」が最も多いが、議論後は「改善すべき」が増加し約30%となった。

## 問5(議論前)、問7(議論後)

Q この事業の最も大きな課題はどこにあると考えますか



✓ 議論の前後共に「⑤認知度」を課題に挙げる意見が最も多い。議論の後は「⑥実施方法」は減少し、「②目標・指標」を挙げる意見が多くなっている。

# 来場者アンケートの結果

# 来場者アンケートの結果

## 【結果概要】 アンケート結果からわかった4つのこと

1

50.9% (28名) が「町田市以外」から来場している。(問1)

2

94.5% (52名) が「事業評価に参加してよかった(大変そう思う+そう思う)」と回答している。(問5)

3

81.8% (45名) が『「インターネットアンケート」や「ライブ配信」の取組みは、よい取組み(大変そう思う+そう思う)』と回答している。(問8)

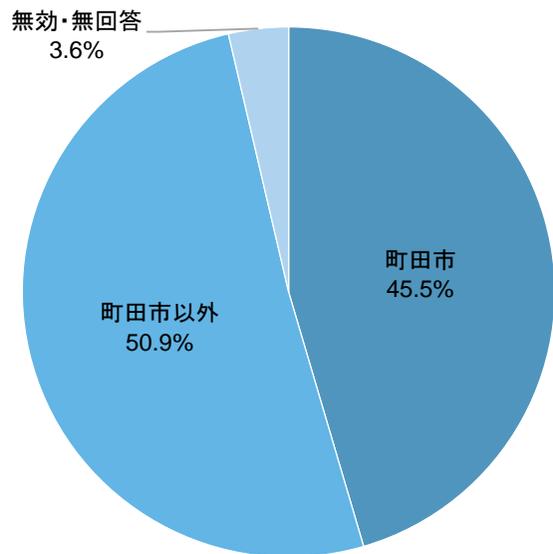
4

87.2% (48名) が「市民が参加する事業評価は有意義だ(大変そう思う+そう思う)」と回答している。(問9)

# 来場者アンケートの結果

## 問1

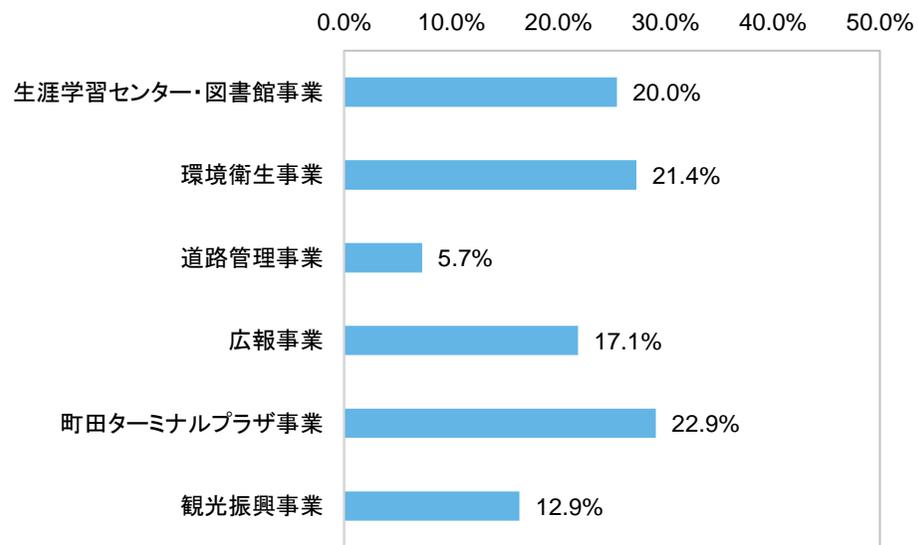
Q お住まいの市町村名をお答えください。



番号	選択肢	回答数	割合
1	町田市	25	45.5%
2	町田市以外	28	50.9%
	無効・無回答	2	3.6%
	合計	55	

## 問2

Q ご覧になった事業をすべて選択してください。

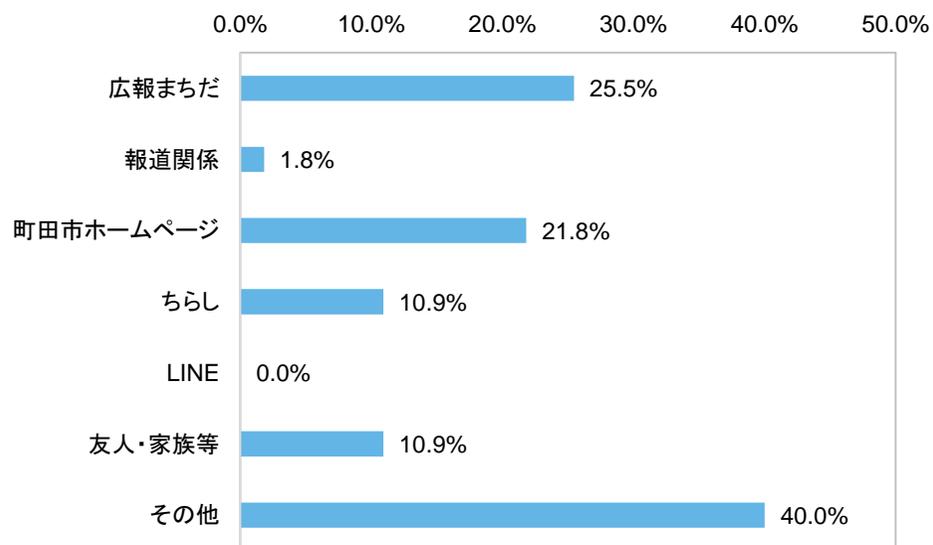


番号	選択肢	回答数	割合
1	生涯学習センター・図書館事業	14	20.0%
2	環境衛生事業	15	21.4%
3	道路管理事業	4	5.7%
4	広報事業	12	17.1%
5	町田ターミナルプラザ事業	16	22.9%
6	観光振興事業	9	12.9%
	合計	70	

# 来場者アンケートの結果

## 問3

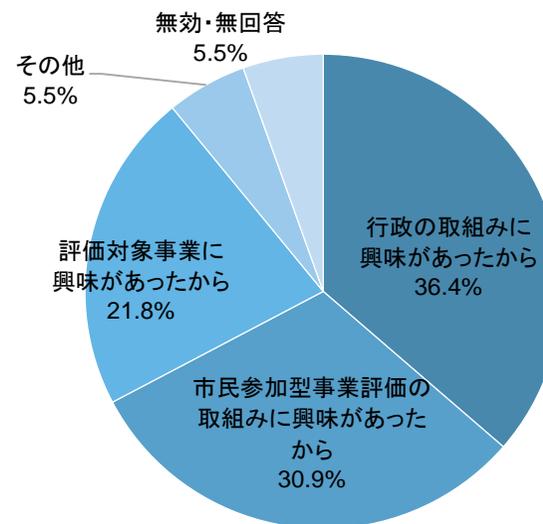
Q どのようにして、事業評価をお知りになりましたか。  
あてはまるものすべてを選択してください



番号	選択肢	回答数	割合
1	広報まちだ	14	25.5%
2	報道関係	1	1.8%
3	町田市ホームページ	12	21.8%
4	ちらし	6	10.9%
5	LINE	0	0.0%
6	友人・家族等	6	10.9%
7	その他	22	40.0%
	合計	61	

## 問4

Q 事業評価に参加した理由はなんですか。もっとも近いものを選択してください

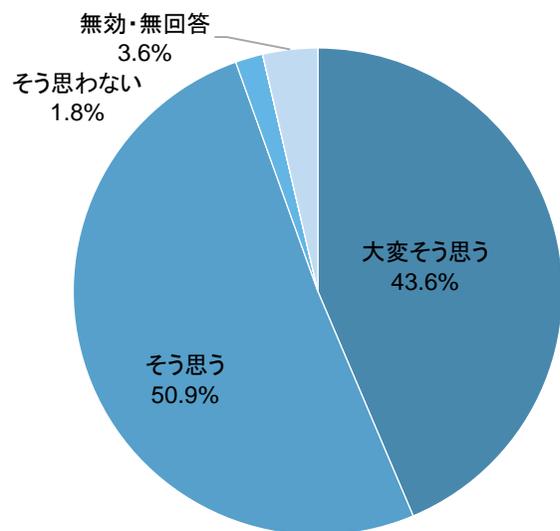


番号	選択肢	回答数	割合
1	行政の取組みに興味があったから	20	36.4%
2	市民参加型事業評価の取組みに興味があったから	17	30.9%
3	評価対象事業に興味があったから	12	21.8%
4	その他	3	5.5%
	無効・無回答	3	5.5%
	合計	55	

# 来場者アンケートの結果

## 問5

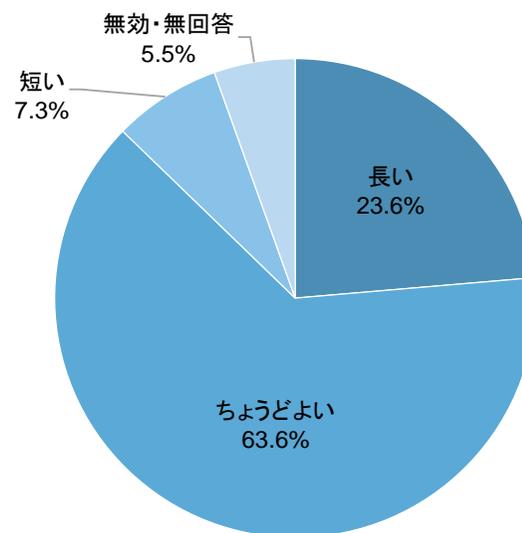
Q 事業評価に参加してよかったと思いますか。



番号	選択肢	回答数	割合
1	大変そう思う	24	43.6%
2	そう思う	28	50.9%
3	そう思わない	1	1.8%
4	まったくそう思わない	0	0.0%
	無効・無回答	2	3.6%
	合計	55	

## 問6

Q 評価人と職員による話合いの長さはどうでしたか。

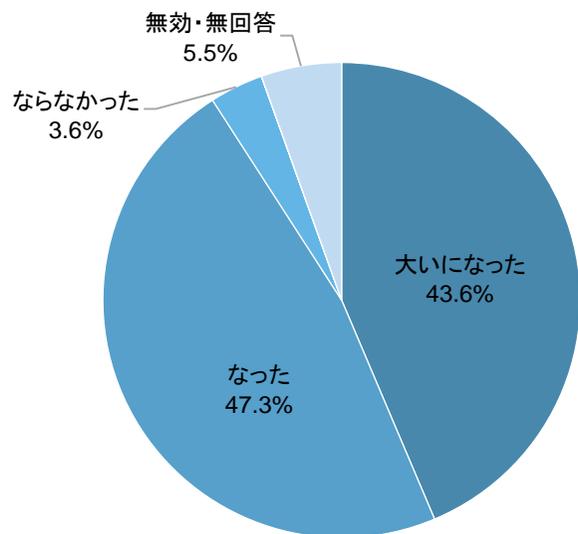


番号	選択肢	回答数	割合
1	長い	13	23.6%
2	ちょうどよい	35	63.6%
3	短い	4	7.3%
	無効・無回答	3	5.5%
	合計	55	

# 来場者アンケートの結果

## 問7

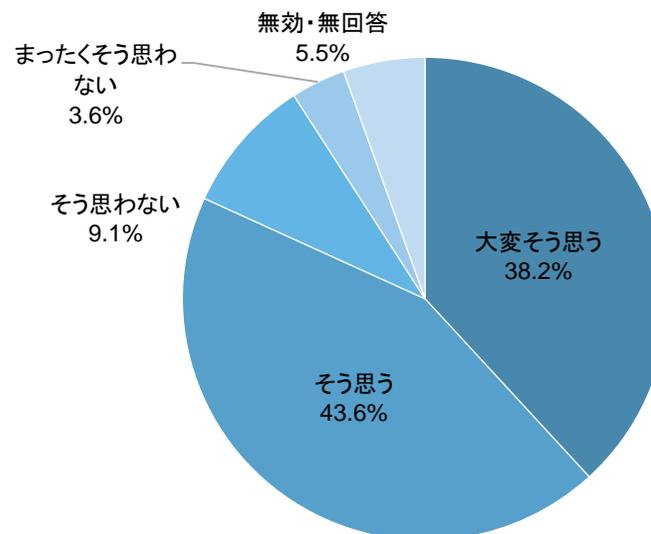
Q 評価人と職員による話し合いを聞いて、市の取組みを知る機会となりましたか。



番号	選択肢	回答数	割合
1	大いになった	24	43.6%
2	なった	26	47.3%
3	ならなかった	2	3.6%
4	まったくならなかった	0	0.0%
	無効・無回答	3	5.5%
	合計	55	

## 問8

Q 今回の事業評価で実施した「インターネットアンケート」や「ライブ配信」の取組みは、よい取組みだと思いますか。

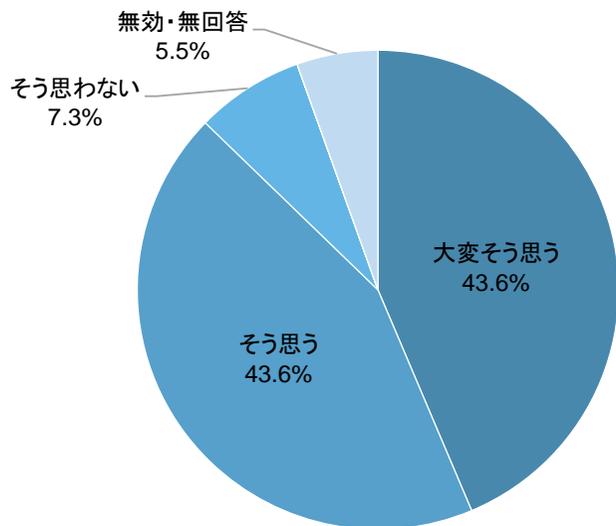


番号	選択肢	回答数	割合
1	大変そう思う	21	38.2%
2	そう思う	24	43.6%
3	そう思わない	5	9.1%
4	まったくそう思わない	2	3.6%
	無効・無回答	3	5.5%
	合計	55	

# 来場者アンケートの結果

## 問9

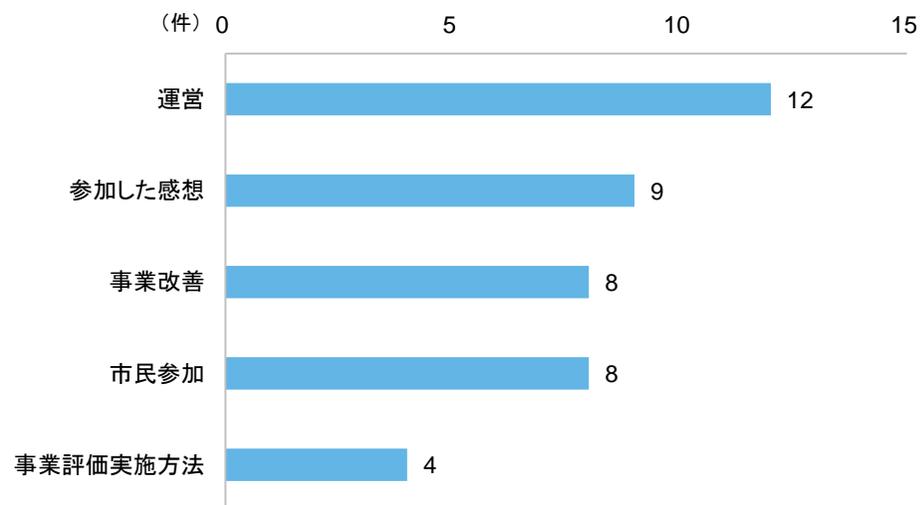
Q 事業見直しの手法として、市民が参加する事業評価は有意義だと思いますか。



番号	選択肢	回答数	割合
1	大変そう思う	24	43.6%
2	そう思う	24	43.6%
3	そう思わない	4	7.3%
4	まったくそう思わない	0	0.0%
	無効・無回答	3	5.5%
	合計	55	

## 問10

Q そのほか、個別の事業に対するご意見・ご感想、事業評価全体を通してのご意見・ご感想などがございましたら、ご記入ください。



自由意見総数 = 28件

分類	説明	回答数
運営	会の進行や運営方法についての意見	12
参加した感想	回答者自身が事業に参加した感想	9
事業改善	評価対象事業の改善に関する意見	8
市民参加	市民参加の方法、市民評価人の参加についての意見	8
事業評価実施方法	市民参加型事業評価の実施方法に関する意見	4

# 来場者アンケートの結果

## 問10

### 主な自由記述（該当部分を抜粋）

#### ➤運営（12件）

- 評価中の関係者の出入りが少し多すぎると感じた。
- 評価人の数が多いことは、大変素晴らしいが、チームとしての意見集約をする際、まとめるのが難しいと感じた。

#### ➤参加した感想（9件）

- 多くの意見があり、聞いていてとてもおもしろかったです。自然と自分自身の考えも浮かんできたので、公務員を目指している自分自身にはとても貴重な経験が出来たと思った。
- 内容は期待した程深まらなかったが、幅広い層の方々の声を、生で聞いて参考になった。

#### ➤事業改善（8件）

- 大きな改善点として認知度が挙げられていた。その改善と、小さな子ども連れの家族が過ごしやすい環境にして町田市をより良い町にして欲しいと思った。
- 資料の提供が大事という点が共通認識としてあったのは良かった。2つの施設の連携が進むといいと思った。

#### ➤市民参加（8件）

- 高校生の意見、たのもしく感じました。もっと若い人達の利用が多くなるように情報を発信してほしい。
- 高校生の評価人が自分の意見をしっかり持ち、評価に参加していたので、好感を持てた。

#### ➤事業評価実施方法（4件）

- 意見が活発に交わされ、高校生もしっかりとした意見を持ち素晴らしい事業評価だったと思う。
- このイベントの後で、どう変化したのか、来年、再評価したい。